

平成28年度 第1回豊田市商業振興委員会会議録

【日 時】 平成28年5月17日 午後2時00分～4時00分

【場 所】 豊田市役所 南庁舎5階 南53会議室

【出席者】 〈委員〉

尾碕 眞 [愛知学院大学商学部商学科教授 博士]
服部 正雄 [元トヨタ生活協同組合 特別顧問]
澤田 恵美子 [元豊田市消費者グループ連絡会会長]
松永 郁也 [豊田商工会議所 常議員]
杉田 雅子 [株式会社 杉田組 ブルーベリー事業部取締役]
浅井 良隆 [コンサルティングオフィス アット・ドリーム]

〈事務局〉

原田 裕保 [豊田市産業部長]
寺澤 好之 [豊田市産業部副部長]
寺田 剛 [豊田市産業部商業観光課副課長]
疋田 一男 [豊田市産業部商業観光課副主幹]
鈴木 啓介 [豊田市産業部商業観光課担当長]
寫 和典 [豊田市産業部商業観光課主査]

【欠席者】 大橋 宏 [豊田信用金庫 部長 中小企業診断士]
河原 郁子 [とよた下町おかみさん会 平成24年度会長]

【傍聴者】 なし

【次 第】

開 会

- 1 部長あいさつ
- 2 会議の公開及び本日の審議スケジュールについて
- 3 委員長あいさつ
- 4 議事
 - (1) テナントミックス再構築プロジェクト (T-FACE B館2階) 経過報告
 - (2) 平成27年度商業活性化推進交付金事業報告書
- 5 その他
商業振興委員会スケジュール (案) について

【会議録 (要約)】

- 1 部長あいさつ
産業部原田部長よりあいさつ

2 会議の公開及び本日の審議スケジュールについて
事務局より説明

3 委員長あいさつ
尾崎委員長よりあいさつ

4 議事

(1) テナントミックス再構築プロジェクト (T-FACE B館2階) 経過報告
豊田まちづくり(株)から資料について説明

【主な質疑応答】

委員

周囲の商環境の大きな変化を考えると、通行量の前年比だけでは評価しきれないと思う。どのような自己評価をされているか。

まちづくり

中心市街地全体の売上を平成25年比で38%上げていこうというのを目標にしている。トイレに対する不満が来街者への調査の中でも高かったため、商環境整備の火つけ役としてトイレの整備を行っていく。豊田市駅周辺の商業床45,000㎡にはT-FACEだけでなく、豊田市駅東側も入っている。プロジェクト会議でも各施設が一緒にやっついていかないとダメだよねという話をしている。

委員

メグリアの中で店舗を経営している。ギャザビルは建設後20年以上経過しており、トイレが古く、苦情が来ている。お客さんに気持ちよく買い物をしてもらえない状況。北地区の再開発で今後の集客がどうなるか分からないが、1つ1つできることをやっついていくしかないと考えている。

委員

若年層は単価が高いものを買わないが、若い客層に飽きられないお店づくりが大切。東京から来た専門家からT-FACEでは店舗面積が狭いとの意見をいただいたことがあった。

まちづくり

高校生のときから定期的にT-FACEに来ていただいていた方が現在の会員となる傾向があり、将来的な顧客獲得のため、若い客層の獲得を目指している。日常生活の中にT-FACEがあるというのが重要で、施設への立ち寄りを促進したい。20代と40代の購入しているものの傾向が似ており、親の財布を使って子どもが買い物している傾向がうかがえる。資金に余裕があれば、施設内の区画整理はしていきたいと考えている。

委員

午前中は映画等のエンターテインメントを楽しみ、ランチを食べて、1日過ごすという部分が豊田では弱い。

まちづくり

GAZA ビル、T-FACE、コモ・スクエアとある中で、新たに共用部として広場が追加される。買い物を楽しめる環境がつけられるよう広場との連携を図りたい。

委員

徳重のヒルズウォークに行くが、1つの商業施設として考えると歩ける。各店舗が特徴を出していかないと難しい。昔、通ったお店にもう1度行くというのはその通り。買い物しなくても、年数が経ったときにはまた来てくれるように思う。

委員

半日か1日、豊田で遊べるとなると東口の広場ができるのがチャンス。方向性をもってやってほしい。稲武地域にある自社施設の改装を行う際に、稲武らしいものを作りなさいとアドバイスをいただいた。中心市街地でも豊田市らしいまちづくりをしていただきたい。

委員

まち全体をショッピングセンターと見立てる際にどこが責任と権限を持ってやっていくのか。実際には難しいと思うが、豊田市ではモデルとなるよう取り組んでもらいたい。

(2) 平成27年度商業活性化推進交付金事業報告書

豊田まちづくり株式会社から資料について説明

【主な質疑応答】

委員

豊田市駅前には「何もない」と言われている。これを機にやっていくぞというのを明確にしてもらえるとよい。

委員

豊田市駅は来ても楽しくないと思われている。中身そのものは別として、まちに足を運んでもらえる企画が望まれる。

委員

継続事業が多く、事業内容に変化が少ない。重点を置く事業が分からない。テナントミックスビジョンで掲げられた、まち全体をショッピングセンターと見立てるた

めの共同事業が重点事業かと思いきやそうではない。先ほどのテナントミックス事業と交付金事業でリンクできていない部分がある。

5 その他

商業振興委員会スケジュール（案）について
事務局より説明